

2007年4月号

ほくし

発行所

社団法人 大阪北区歯科医師会

大阪市北区南森町1丁目4番28号

プールパール南森町205号室

TEL(06)6363-0016 FAX(06)6363-0046

平成一八年度
第三回総会(通常)

H19.3.23



平成一九年三月二十三日
(金)午後七時より大阪産業大学梅田サテライト教室に於いて、北区歯科医師会平成十八年度第三回総会(通常)が開催された。

多田議長、矢追副議長が着席し、定刻に多田議長より開会宣言が行われた。

賀本理事より点呼の結果発表があり、現会員数一九九名、定足数一〇〇名、出席者三十三名、書面評決二十三名、委任状提出七一名合計一二七名で会の成立が報告された。

中谷副会長による開会の言葉の後、議長より議事録署名人に、十一班清光、一五班戎両会員が指名された。

黒川会長が挨拶に立ち、昨年四月の大幅なマイナス保険改定により厳しい状況にあるが、こういう状況の時こそ会員による一致団結が重要であると呼びかけた。

来賓挨拶に移り天羽府歯理事より岡会長からの夜間緊急診療と本会運営協力への感謝の言葉が伝えられた。

報告事項で会務中間報告が大塚専務理事よりなされ、

その間に物故者及び物故者家族への弔慰黙祷が行われた。

その後、野口理事より福祉共済制度会務中間報告、三輪理事より会計中間報告、野口理事より福祉共済会計中間報告がなされた。

続いて、委員会報告として選挙管理委員会報告が竹花委員長より、ホームページ管理委員会報告が西川委員長より行われ、府歯代議員会報告が石崎代議員より行われた。

議事に移り、第一号議案平成一九年度事業計画と第二号議案平成一九年度一般会計収支予算が一括上程され、出席者全員の挙手により可決され、引き続き第三号議案平成一九年度特別会計収支予算の提案理由説明と採決があり、これも全員の挙手により可決成立した。

次いで任期満了に伴う会長・監事の選出に移り、竹



花選挙委員長より本会選挙規定第九条の立候補者規定数により無投票当選が確定し、黒川会長と横野・渡辺両監事が当選した旨報告され、当選証書の授与が行われた。

黒川次期会長より六期選出のお礼と、「六期目のこの二年は次世代へのバトンを渡していく準備期間としたい」との挨拶があり次に横野・渡辺次期監事からの当選挨拶が行われた。

東郷副会長から閉会の言葉がありスムーズなる承認へのお礼が述べられた。多田議長による閉会宣言で日程が終了した。

引き続き国保組合総会が開催され、清光府歯国保組合北区支部長の留任が全会一致で承認され、続く連盟総会では戎府歯連盟北区支部長の留任がこれも全会一致で承認され全日程が終了した。



パノラマ

平成一九年四月十一日より黒川第六次執行部が発足した。

これまで「和を以って貴しと為す」の精神を旨とし、滞りなく会務運営が行われてきた。

「和を以って貴しと為す」とは、今から約千四百年前に聖徳太子が日本で初めて制定した成文法である十七条憲法の第一条である。正確には「和を以って貴しと為し、忤(さから)うこと無きを宗(むね)とせよ。」である。皆との和を大切に、よく話し合うことが肝要であるということである。皇族の一員であり、仏教を厚く信仰していた聖徳太子でさえ、仏教や天皇の命令よりも、皆とよく話し合い協調すること、すなわち和が最も大切であると述べているわけである。これは日本人のDNAに深く刻み込まれた根本思想になっているのではないかと考える。

今後も黒川会長を中心に、会員の協力のもと、「和を以って貴しと為す」の精神でスムーズに会務が執行されることを期待したい。(〇)

第六次黒川執行部発足

六たび大阪北区歯科医師会会長に就任して

H19
4.11



会長
黒川 森夫

この度、平成一九年三月二十三日（金）開催の平成一八年度第三回総会において、会員の方々の温かいご理解により不肖私を伝統ある大阪北区歯科医師会会長に六たび選出していただきましたことに改めて厚く御礼申し上げます。

私は過去十年、会員の皆様方の温かいご理解と絶大なご協力をいただきながら、当会の伝統である「和を以て貴しと為す」の精神を旗印に執行部一丸となつて会員サイドに立った会務運営を心掛けて参りましたが、お陰様で諸事業大ことなく遂行させていただきました。

これもひとえに会員の方々のお力添えの賜物と心から感謝致しております。

さて、このたび新執行部発足に当りこれまで同様次のようなスローガンを掲げさせていただきます。

一、執行部一丸となつた会員の方々のための円滑な会務運営

一、明るく、活気ある歯科医師会の推進

一、会内融和

一、伝統の継承

一、会外との緊密な連携

以上五項目を常に念頭に置き、過去十年の貴重な経験を生かし、社団法人大阪北区歯科医師会発展のために更なる情熱でもって全力投球致す覚悟であります。

歯科界を取り巻く環境は益々厳しく、国の経済不安、政局の混乱が続くなか、医療制度改革の名のもとに医療費抑制政策が着々と実施されつつある医療界全体の今後のゆくえが懸念されるところであります。こうした時期こそ私共は一致団結し、足元を見つめ、協力し合うことが必要であり、そこから生ま

れた知恵とエネルギーを集めて、時代に即した発想をはかると共に、飽くまでも地域歯科医療推進のために最大限の努力を注ぐべきであると認識しております。

この二年間、意欲と情熱を燃やし、新人三名を含めた執行部の方々と共に心新たに一生懸命頑張りたいと考えております。どうか旧に倍するご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



副会長
東郷 達夫



副会長
中谷 勝



常務理事(地域医療)
木下 秀人



常務理事(会計)
大浦 寿哉



常務理事(総務)
奥野 夏樹



専務理事
大塚 俊裕



副会長
高麗 誠紀



理事(医療保険)
石井 由佳利



理事(地域医療)
谷口 浩康



理事(会計)
三輪 佳子



常務理事(医療管理)
中川 晴彦



常務理事(福祉II)
野口 秀夫



監事
渡辺 道雄



監事
槇野 明弘



理事(福祉I)
高畑 栄夫



理事(庶務)
賀本 方子



理事(総務)
佐々木 裕

新任理事のご挨拶

理事(学術)
須田 宜之

この度、黒川会長より学術部の担当を仰せ賜りました。

学術部には昭和六十二年より所属させて頂き、上田祐嗣先生、宮崎哲先生にご指導を仰ぎ、二〇年の長きに成ります。還暦を迎えた団塊の世代で有りますが、北区歯科医師会の皆様にお役に立てるよう職務を全うしたいと存じますので、ご指導、ご鞭撻宜しくお願いいたします

理事(広報)
芦澤 亮治

この度、広報部担当を仰せつかりました。

入会以来、広報、福祉の部員として勉強させて頂きましたが、会務につきましましては、まだまだ学ばなければならぬ事がたくさんあります。今後、黒川

会長はじめ、諸先生方のご指導を仰ぎながら、また部員の先生方のご協力のもとに一生懸命努力してまいりますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

理事(医療管理)
大西 秀威

北区歯科医師会に入会させて頂いてから、早いものでもうすぐ二年になります。これまで広報部員およびIT化実行委員会委員、ホームページ管理委員会委員を微力ながら務めさせて頂きました。奥村先生や西川先生をはじめ広報部員、委員会委員の諸先生方には大変お世話になりました。この場をお借りしまして、御礼申し上げます。

この度、黒川会長よりこの大役を仰せつかりました。私のような若輩者には身之余の光栄です。諸先生方のご指導ご鞭撻のもと、全力を尽くしてまいる所存ですので、何卒宜しくお願い申し上げます。

ホームページ管理委員会

H19
3.12

平成一九年三月十二日(月)に最終のホームページ管理委員会が大阪北区歯科医師会事務所において開催されました。西川委員長を中心に、東郷副委員長、大浦委員、中川(晴)委員、佐々木委員、大西(秀)委員、大塚の七名が昨年一月一日より開設されたホームページの充実を図るため、三回にわたる会員対象のパソコン教室を含め十二回にわたる委員会を開催し、この最終の委員会で、黒川会長に無事答申書を手渡すことができました。

委員会では、大阪北区歯科医師会の更なるIT化を実行するために、会員の個人情報漏洩しないようにセキュリティには充分注意しながら、会員専用ページを作成し、以下のことができるようにいたしました。

【TOPページ】最新の会員掲示板、会員へのお知らせ、ミニカレンダーを載せて会員が見たいと思う最新情報を検索確認しやすくしました。

【会員掲示板】会員の先生方の情報交換や懇親の場として、画像も載せられる伝言板を設置しました。



【お知らせ】全会員に通知しているファックス送信のうち、各種講演会の開催案内、理事会からお願い、歯科全般にわたる時局や関連ニュース等を転載しました。

【カレンダー】支部や府歯で行われる予定の部会、講演会の内容、健診の出務者などを細かく掲示し、月単位で周知できるようにしました。

【資料配布】各年度報告、歯科関連資料など ページ数の多い資料をファイルで掲示し、各々のパソコンにダウンロードして、閲覧できるようにしました。

【広報画像便り】MY ALBUMとして各行事や各同好会などのスナップ写真などを掲示しました。

【ほくし新聞】第一五七号以降の「ほくし」をファイル化して掲載し、いつでもバックナンバーから見たい

新聞をご覧になれます。

【メールによる会員へのお知らせ】各種講演会の開催日時、理事会からお願い、計報、業界関連ニュースなど迅速かつ正確に通知するため、メールアドレスをご通知いただいた会員の皆様には、ファックスとメールによるお知らせ配信を開始しました。

【MAPの改善】MAP上

計報



吉川 闊先生(1班)

御略歴

昭和十二年二月二日生

昭和三十六年

大阪歯科大学第九回卒業

歯科界の野球人

副会長 東郷 達夫

先生は平成一七年度に体調をくずされ、その後入院を繰り返し、本年一月五日にご逝去されました。私が支部に入会して、すぐ班長を仰せつかり右往左往

の各医院紹介に表示される大阪府地域医療情報、それぞれの医院の現況に一致していないケースが見られ、当会では、それにかわる独自の医院情報を作成、会員の先生がご自身でこの医院情報に画像を載せ、記載できるようにしました。また、診療所一覧を作成し、かな検査が出来るようにしました。(大塚 俊裕記)

していたおり、陰ながら支えて頂き、会の運営の大切さを教授いただきました。診療所が近くのため、よくお目にかかる時があり、美味しそうにタバコをくゆらしながら先生の若き頃の支部や班の思い出を楽しくお話され、おらかな優しい先生でした。

また先生は歯科界を通じて野球界をはじめ若人の健康管理や育成に陰ながら力を注いでおられました。日常臨床に多忙な我々がやると忘れがちな社会的な貢献も歯科医として大切な面であることも学びました。

先生、長い間ご指導を賜り本当に有難うございました。心よりご冥福をお祈りいたします。合掌

文部科学大臣表彰受賞

H18
10.19



大塚 禮三 先生(11班)

平成十八年十月二十九日(木)に千葉県での日本学校歯科医学会創立七〇周年記念式典にて、大阪市学校歯科医学会の推薦により文部科学大臣表彰を受賞しました。

その上、平成一九年三月十日(土)の大阪府歯科医師会代議員会にても会員表彰されました。

これ偏に諸先生方のご指導ご鞭撻のお陰であります。厚く御礼申し上げます。

私は幸いにも健康に恵まれ学校歯科医として四四年区、市の学校歯科医学会の役職を合わせて三〇年余り務め、学童の「歯と口の健康作り」に協力することが出来ました。

— 学術講演会 — 補綴に関連する矯正処置

H19
2.9

去る平成一九年二月九日(金)、北区民センターに於いて、「補綴に関連する矯正処置」の演題で当会会員の中西洋介先生による学術講演会が開催された。出席者は三四名であった。

「今、求められる矯正治療とは」をテーマに次のような内容で講演された。

「従来成長期の不正咬合の治療が主であったエッジワイズ法を成人矯正治療に活用することにより、包括治療の一環として、矯正治療の役割が大きくなってき

た。成人の歯科治療では、咬合の異常、歯周病、歯の欠損、顎関節症などが複雑に関わる治療であり、また



学校の教職員や地域の先生方ご支援が大きな力になって居る事は申すまでもありません。この受賞は、私個人のものでなく、ご支援下された方々のものであると心得ております。

今後とも宜しくご支援ご指導の程お願いいたします。

近年は審美性の改善が強く求められるようになってきた。このような多くの問題点を含んだ成人症例を治療する場合、補綴、歯周、外科矯正の包括治療は不可欠である。」として、前半では本来の矯正治療法について動画を活用して分かりやすく解説され、後半では矯正治療により合理的な補綴処置が可能になった豊富な



(宮崎 哲 記)

みおつくしの会

H19
3.31



おだやかな晴天に恵まれた平成一九年三月三十一日(土)、ホテル阪急インターナショナルにて十二名のご長寿の先生方にご出席い

ただき、北歯みおつくしの会が開催されました。野口理事の司会のもと、黒川会長の挨拶に続き、安田良三先生の乾杯の音頭で

祝宴が始まりました。今年初めての会場で、料理も和の趣向を取り入れたフランス料理をいただきながらの春の宴となりました。

久しぶりにお会いになられた先生方や初めてご参加戴いた先生もおいでになり、ご近況を伺いながら、和やかな歓談の中で予定時間が瞬く間に過ぎてしまいました。最後に高麗副会長による閉会の挨拶の後、記念撮影を行い春恒例となりました祝宴を終了しました。

ご出席をいただいた先生方、本当にありがとうございました。

ご出席の先生方は安田良三先生、安田清子先生、前田勝先生、大内弘先生、山田昇一先生、井上敏治先生、三浦康宏先生、猪木一成先生、西川亨先生、竹花一先生、樋口忠彦先生、緒方満先生でした。

【出席役員】黒川会長・高麗副会長・大塚専務理事・高畑理事・野口理事・廣田部員・森川部員・國田部員(福祉Ⅱ部 記)

編集後記

今号より新体制の「ほくし」となります。広報部一同がんばりますのでよろしくお願い致します。